あけましておめでとうございます。昨年は日本相撲協会の理事として大相撲の発展、普及などに努めてまいりました。部屋の運営を含め、後援会の皆さまにも、ご協力、ご支援などいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

部屋頭の松鳳山は十両で低迷する時期もありましたが、九州場所では最後まで優勝争いに加わって自己最高の12番。地元の後押しもありましたが、前に出ている相撲が多かったのが好成績につながったと思います。また九州場所担当理事としては、満員御礼の連続記録は2日目で途切れてしまいましたが、11日間の大入りを記録しました。これは97年以来とのことです。九州は他の3場所とは違い例年苦戦していますが、一昨年（7日）を上回ることができたのは良かったと思います。

場所中に、北の湖理事長が亡くなったことは非常にショックでした。2日目には先発事務所に足を運んでいただいて「2桁大入り行きそうだな。しっかりやってください」と声を掛けていただき、担当としても盛り上げていかなくてはとの思いを強くしたばかりです。私も現役時代に対戦したことがありますが、憧れの存在でとても強い横綱でした。心からご冥福をお祈りするとともに、残された者たちはより一層頑張らなければなりません。土俵のさらなる充実を目指し、弟子達にも基本の徹底な教えていく所存です。今年も二所ノ関部屋をよろしくお願いします。

二所ノ関　六男

誰かに似てるなぁ…？

仲良く稽古場を掃除する左から若山中、山下、若佐藤

？私は誰でしょう？▶

○…この後ろ姿の力士は誰？派手なデザインのシャツで周囲を驚かせていたのが、部屋では古株となった某力士。呼び出し悟の突っ込みに「川島さん（元若堅固）のお古です」とうれしそうに話していたが、来年は三段目の上位での活躍を期待したいものです。

～二所ノ関部屋の風景～

上来年こそは三段目。ラグビー出身の今福　下ちゃんこ場で調理する中石

熟練の技で髪を結う床山・床平さん

大好きなラーメンを大量にほおばる若ノ藤

同郷の伝説「北の湖」逝く　若佐藤三段目誓う

○…九州場所で4勝に終わった若佐藤はあと1番勝てば三段目昇進が可能だっただけに「いつもあと1番足りないことが多い。いい加減三段目に上がりたい」と悔しがった。稽古場では前に出れているが、場所では慎重になって良さが出ていないという。北海道出身で、故北の湖理事長は「北海道の人にとっては、自分も含めて憧れの人」と話す。「自分も精進して北海道にいい話題を提供したい」ときっぱり。2016年を飛躍の年にする構えだ。

▲若山中誰かに…

○…最近、話題を独り占め？しているのが若山中の「そっくりさん疑惑」。誰に似ているのか、と周囲に訪ねてみると、関脇・栃煌山（春日野）だという。若山中本人は否定的に首をかしげてばかりだが、確かに次期大関候補の面影がないわけでもない。ただし、本家はもろ差しが得意だが、そっくりさんは突き押しが主体。九州は地元場所で奮起し、4連勝発進と気を吐いたが、終わってみれば5番止まり。「土俵で緊張しないように準備運動などもしっかりやって臨みたい。三段目昇進を目指します」と意気込んだ。

16年頑張ります

▼若力堂　腰の方はそれほど気にすることはなくなりました。違和感はありますが、激痛が走ることはないです。稽古の方はできない状況ですが、今年もやれることはしっかりとやって、上を目指したい。

▼有川　15年は巡業でいろいろな力士と稽古をすることができ充実の1年間だった。12月の長崎巡業のトーナメントでは優勝することができたので自信にもなりました。16年は三段目に上がり、新幕下を決めたい。

▼中園　九州場所では自己最高位の三段目20枚目でしたが、負け越してしまいました。場所前の連合稽古では他の部屋の幕下の方といい稽古ができ、芽が出ていたので、どうせ勝ち越せるだろうと勘違いをしてしまいました。16年は絶対に幕下に上がり、上位にもいけるようにしたい。

▼石原　15年は3場所連続負け越しもあって不本意でした。早く三段目に戻って、たくさん勝ち越したい。

▼中石　今年の目標は序二段で優勝して三段目に上がること。立ち会いがまだ弱いので、強化したい。

▼山下　九州は地元だったので、家族も見に来てくれた。まずは勝ち越し。前に持っている相撲も出てきたので、磨きをかけたい。

▼徳州山　ケガは問題ないです。九州場所は場所後に帰省する予定もあったので、いつも以上に頑張りました。幕下に戻ることを目指します。

▼若ノ藤　今年こそ、絶対に幕下昇進。攻める気持ちを忘れず頑張ります。

九州11カ所巡業　松鳳山に大声援

○…松鳳山は11月29日から始まった冬巡業に参加。出身校の宇佐産業科学高からほど近い大分県別府市など九州各地計11カ所を巡り館内から連日の大声援を浴びた。九州場所で12勝を挙げる活躍を見せて知名度もさらにアップ。"とにかく体調を崩さないようにしないといけない"と土俵に上がって申し合いに参加したり、連日のように四股などの基礎運動を行うなど〝凱旋巡業〟を有効活用していた。

恒例餅つき交流

○…年末年始は今年も地元の幼稚園や福祉施設へ恒例の餅つき大会を実施。子供たちやお年寄りと交流を図る。また、場所前恒例の一門の連合稽古は1月4日に二所ノ関部屋、5日が尾車部屋、6日は佐渡ケ嶽部屋で行う予定だ。

二所ノ関QRコード

黒ヒョウ軍団12力士完全データ

◇黒ヒョウ軍団星取＆名鑑◇	位置	初	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	千	成績
松鳳山	2015年＝47勝43敗																最高位・東前頭8
本名・松谷裕也㉛福岡	秋 西 十 6	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	◎13勝2敗
177㌢134㌔ 06春	九 西 前 10	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	□	●	12勝3敗
若力堂	2015年＝22勝20敗																最高位・西幕下5
本名・浜田聖也㉙愛知	秋 西 幕 55	○	や	●	や	や	○	●	や	や	○	や	●	●	や	や	3勝4敗
188㌢160㌔ 02春	九 西 三 3	や	●	や	●	や	●	や	●	○	や	○	や	●	や	や	2勝5敗
中園	2015年＝21勝21敗																最高位・東三段目20
本名・中園　空⑲鹿児島	秋 東 三 37	○	や	●	や	●	や	○	や	や	○	や	●	○	や	や	4勝3敗
174㌢132㌔ 12春	九 東 三 20	●	や	や	○	や	●	や	○	や	や	●	●	や	や	●	2勝5敗
若ノ藤	2015年＝21勝21敗																最高位・東三段目8
本名・藤村崇司㉘愛知	秋 東 三 8	○	や	●	や	や	○	や	●	●	や	●	や	●	や	や	2勝5敗
178㌢136㌔ 05春	九 西 三 34	や	○	や	○	や	●	●	や	●	や	や	○	や	○	や	4勝3敗
徳州山	2015年＝19勝16敗7休																最高位・東三段目3
本名・川元裕仁㉖鹿児島	秋 東 三 34	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や		全休
172㌢159㌔ 05夏	九 西 三 94	や	○	○	や	や	●	や	○	や	○	○	や	や	○	や	6勝1敗
今福	2015年＝22勝20敗																最高位・西序二段1
本名・今福順也㉕京都	秋 東 二 49	●	や	や	○	や	●	や	○	や	○	○	や	や	○	や	5勝2敗
175㌢108㌔ 10夏	九 東 二 9	○	や	や	●	●	や	●	や	や	○	●	や	や	や	○	3勝4敗
有川	2015年＝21勝21敗																最高位・東序二段21
本名・有川義一㉗鹿児島	秋 東 二 41	●	や	○	や	や	○	や	●	○	や	や	○	●	や	や	4勝3敗
170㌢114㌔ 09春	九 西 二 17	●	や	や	○	や	○	●	や	や	○	●	や	や	●	や	3勝4敗
若佐藤	2015年＝21勝21敗																最高位・東序二段11
本名・佐藤宏哉⑲北海道	秋 東 二 11	●	や	○	や	や	●	●	や	や	●	○	や	や	○	や	2勝5敗
177㌢137㌔ 13名	九 東 二 31	●	や	や	○	や	○	や	●	○	や	や	●	○	や	や	4勝3敗
若山中	2015年＝21勝21敗																最高位・東序二段1
本名・山中顕斗⑲福岡	秋 東 二 20	や	●	●	や	○	や	や	○	や	●	や	●	や	●	や	2勝5敗
175㌢137㌔ 13名	九 西 二 54	●	や	や	○	や	○	や	●	○	や	や	●	○	や	や	4勝3敗
石原	2015年＝17勝25敗																最高位・東三段目77
本名・石原一平㉘鹿児島	秋 東 二 51	●	や	や	●	や	○	や	○	○	や	や	●	や	○	や	3勝4敗
178㌢141㌔ 05春	九 東 二 77	○	●	や	●	や	○	や	●	や	○	や	●	や	○	や	4勝3敗
中石	2015年＝17勝25敗																最高位・東序二段64
本名・中石流威⑰愛知	秋 東 二 64	○	や	●	や	や	●	や	●	や	●	や	●	●	や	や	1勝6敗
180㌢125㌔ 14春	九 西 二 93	や	○	●	や	●	や	や	○	や	○	●	や	●	や	や	3勝4敗
山下	2015年＝10勝32敗																最高位・西序ノ口2
本名・山下一樹⑰福岡	秋 西 序 15	●	や	や	●	や	○	や	●	や	●	や	○	や	や	●	2勝5敗
172㌢111㌔ 11春	九 西 序 12	や	●	や	○	や	●	○	や	や	●	●	や	や	○	や	3勝4敗

師匠	年寄	年寄	年寄	年寄	行司	行司	床山	呼び出し	呼び出し	床山	マネジャー
二所ノ関六男	北陣	湊川	松ケ根	放駒	式守錦太夫	式守慎之介	床平	松男	悟	床島	青菜恭孝
日高　六男	垂澤　和春	南　忠晃	安本　栄来	岡部　新	押田　裕光	水谷　洋二	平島　和之	美根　禎弘	朝倉　悟	松原　弘一	青菜　恭孝
1957年1月12日	1953年3月9日	1956年10月29日	1974年4月19日	1977年9月15日	1973年4月29日	1976年7月31日	1958年5月26日	1976年4月3日	1977年6月17日	1969年8月25日	1963年10月16日
鹿児島県熊毛郡	千葉県柏市	福井県大野市	東京都江戸川区	福島県西白河郡	千葉県柏市	鹿児島県指宿市	東京都江東区	埼玉県さいたま市	静岡県湖西市	愛知県豊田市	愛媛県吉海町

〈発行者〉二所ノ関部屋後援会
<発行連絡先>〒273―0037
千葉県船橋市古作4―13―1
≪協力≫スポーツニッポン新聞社
第63号

二所ノ関部屋ニュース

十両V!!賜杯争い締め見事なカムバック

松鳳山

勝負の16年へ「最高位に上がるのは当たり前」

部屋頭の幕内・松鳳山が完全復活を遂げた。十両に陥落して3場所目となった9月の秋場所（両国国技館）は13勝2敗の好成績で優勝。幕内に復帰した11月の地元・九州場所（福岡国際センター）では12勝3敗の大活躍を見せて3度目の敢闘賞を獲得した。上位陣との対戦が待つ初場所（10日初日、両国国技館）でのさらなる飛躍を誓うとともに、2016年の抱負を語った。

10日初日 初場所

千秋楽まで優勝争いに絡む位陣との対戦が待つ初場所（10日初日、両国国技館）でのさらなる飛躍を誓うとともに、2016年の抱負を語った。

15年を振り返り「谷あり山あり」

2015年について松鳳山は「谷あり山あり」と独特の表現で振り返った。東前頭11枚目だった1月の初場所こそ8勝7敗で勝ち越したものの、3月の春場所で1勝14敗と大負けして翌場所から十両陥落。その後、7勝8敗、6勝9敗と十両の地位でも低迷することになり、それはまさに〝谷〟に落ちているような心境だった。「完全に気持ちの問題でした。相撲を取っていても〝ケガをしたくない〟〝負けても、いい相撲を取ったらいい〟などと思ってしまっていた。覚悟が足りなかった」。

しかし、西十両6枚目で迎えた9月の秋場所から一気に〝山〟を駆け上ることになる。それまでの十両2場所とは違い「何をしてでも勝つ。絶対に優勝する」と強い覚悟を決めて臨んだ。すると初日から怒涛（どとう）の8連勝でストレート給金。9日目と千秋楽は敗れたものの、それ以外は全て白星を挙げて13勝2敗で自身初の十両優勝を飾った。「巡業で稽古をしていて、ムキになって前に出すぎる必要はないなと思いました。組み止めても勝てましたから」。これまでは押し相撲に徹するあまり、土俵際で逆転される

など空回りして負けることもあったが、秋場所ではどんな時でも冷静沈着。覚悟を決めて土俵に上がれば、精神的にも余裕が出てくることが分かった。

衝撃の幕内復帰ご当地場所主役に

西前頭10枚目で4場所ぶりに幕内に復帰した11月の九州場所でも勢いは止まらなかった。「幕内に上がっても絶対に勝つと思って取組に臨みました」。14日目を終えて平幕ではただ一人の2敗を堅守。勝てば優勝決定戦進出の可能性を残していた千秋楽の安美錦戦こそ素首落としで敗れたものの、12勝3敗で文句なしの敢闘賞を受賞した。地元福岡とあって、優勝争いを展開するご当地力士に対し、館内では連日のように〝松鳳山コール〟が館内で起きた。声援は日増しに大きくなる一方で「九州場所は楽しめました。他の場所でもああいう声援を受けられるようになった。挑む経験になった。〝覚悟〟と大きな力になった。

次なる初場所では一気に番付を上げ、連日のように横綱大関陣と対戦する幕内上位に復帰する。「十両に落ちたから今がある。いい経験になった。〝覚悟〟を去年以上に決めて相撲を取りたい」。「十両に落ちたから今がある。いい経験になった。挑む他の場所でもああいう声援を受けられるようになった。〝覚悟〟と大きな力になった。16年も俺は絶対に勝つんだという